九州大学学術情報リポジトリ
Kyushu University Institutional Repository

[013]九州帝国大学農学部演習林報告表紙奥付等

https://hdl.handle.net/2324/14217

出版情報：九州帝国大学農学部演習林報告. 13, 1943-03-25. 九州大学農学部附属演習林
バージョン：
権利関係：

序　　言

(一)　「調整式交互式架空索道の實用的解法」は渡邊教授の研究であつて、著者が曩に發表したる交互式架空索道の正確なる理論に基き簡易なる近似式を誘導し、之を調整式交互式架空索道に應用したる實用的解法を述べ、實地家の設計に便ならしめたものである。

(二)　「木材の機械的性質の相互關係に就いて」は九州帝國大學農學部附屬樺太演習林より採取したるトドマツ材、エゾマツ材及びグイマツ材の壓縮强度（纖維に平行方向）、曲げ强度、剪斷强度（纖維に平行方向）、引張强度（纖維に平行方向）、曲げ彈性係數、衝擊曲げエネルギー及び硬度（木口）を試驗し、之等の機械的性質の相互關係を明かにしたものであつて、渡邊教授の試驗報告である。

(三)　「エゾマツ、トドマツ及びグイマツ原生林の樹幹に於ける容積重の分布に就いて」は九州帝國大學農學部附屬樺太演習林の主要構成林木であるエゾマツ、トドマツ及びグイマツの樹幹に於ける容積重の分布狀態を調査し、代表的容積重を樹幹の何處に求むべきかを明示したものであつて、渡邊教授及び重松助手の共著に成るものである。

(四)　「南鮮地方に於ける造林地下刈作業の合理化に就いて」は、林業勞働中持續的作業の代表的なものである造林地下刈作業に對し、林業勞働學的調査研究をなしたものであつて、平山助教授の勞作になるものである。

(五)　「北鮮演習林產天牛類」は、本學北鮮演習林勤務平尾助教授が採集したる材料に就いて、臺北帝國大學農林專門部水戸野助教授が研究したものである。

以上は演習林經營並に學術研究上參考に資し得ると認めらるゝを以て、茲に上梓することとした。

昭和十七年七月

演習林長　西　田　屹　二